

日本ソフトボール協会創立 70 周年記念
第 18 回全日本エルデストソフトボール大会開催要項

- 1 主 催 公益財団法人 日本ソフトボール協会
- 2 後 援 青森県、青森県教育委員会、(公財)青森県スポーツ協会、東北町、東北町教育委員会、東北町体育協会、上北町商工会、東北町観光協会、デーリー東北新聞社、東奥日報
青森放送、青森テレビ・青森朝日放送、近畿日本ツーリスト東北
- 3 主 管 青森県ソフトボール協会
- 4 会 期 令和元年10月12日(土)～10月14日(月) 予備日:10月15日(火)
- 5 会 場 青森県東北町 南総合運動公園 上北郡東北町大字大浦字明堂向106-91
☎: 0176-56-5553
ソフトボール場(A)・多目的運動広場(B・C)・野球場(D)・上北小学校グラウンド(E)
上北中学校グラウンド(F・G)・東北町町民グラウンド(H)
- 6 参加チーム数 48チーム
- 7 参加資格 (ア)令和元年度公益財団法人日本ソフトボール協会に各支部を通して加盟登録したエルデストチームに限る。
(イ)所属長が身体、人物共に適当と認めたもの。
- 8 出場資格 (ア)本大会に出場するチーム及び選手は、所定の予選または、推薦を経て出場権を得たチーム及び選手に限る。
(イ)選手の編成は、最終予選終了時まで公益財団法人日本ソフトボール協会に登録した者の中から編成すること。なお、本大会参加申込み以後のメンバーの変更は認めない。
(ウ)チームの編成は、次の通りとする。
監督1名、コーチ2名、スコアラー1名、トレーナー1名、選手25名以内。
ただし、監督、コーチ、スコアラーが選手を兼ねる場合は選手登録をしなければならない。
※通訳1名(外国選手がいる場合に限る)のベンチ入りを認める。
※スコアラーとしてベンチ入りする場合は、公式記録員の有資格者であること。
※監督、コーチの中で次の①～②のいずれかの資格を有する者がいること。
監督、コーチが資格を有していない場合においては、チーム内に有資格者(監督代行になり得る者)がいなければならない。
①公認コーチ1～4(公認ソフトボール指導員・上級指導員・公認ソフトボールコーチ・ソフトボール上級コーチ)
③公認準指導員
- 9 申込み方法 出場資格を得たチームは、別紙関係用紙に必要事項を明記の上、各関係の認め印を受け9月2日(月)までに到着するよう、参加料を指定用紙にて振込み書類は下記宛てに申込むこと。
(1)〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4-2 Japan Sport Olympic Square 10階
公益財団法人日本ソフトボール協会 宛
※日本協会へ参加申込み送付書のコピーのみ送付。原本は(2)の送付先に送付すること。
※日本協会へ参加申込書を送付する際は所属支部協会に所属支部協会が保存する登録名簿(B表)と参加申込書の照合確認を受け、登録名簿(B表)の写しも同封し送付すること
※日本協会へ参加申込書を送付する際は指導者資格登録証のコピーなど資格保有を証する書類のコピーを添付すること。

(2)〒039-1169 八戸市日計五丁目2-14 中田 照男 方
青森県ソフトボール協会事務局 宛1通
TEL 0178-20-1647 携帯090-3122-3675

(参加申込書、プログラム掲載用、チーム連絡票を同封)

- 10 参 加 料 1チーム40,000円(チーム名による銀行振込み、振込料負担でお願いします。)
振込先銀行: 青森銀行 沖館支店
口座番号: 普通 1001989 ヌマサワ ケンゾウ
口座名: 青森県ソフトボール協会 会長 沼澤 憲 三
- 11 競 技 規 則 2019年度オフィシャルソフトボール・ルールによる。
- 12 試 合 球 (公財)日本ソフトボール協会検定ゴム製3号球(内外ゴム)とし、主催者が準備する。
- 13 試 合 方 法 トーナメント方式による。
一回戦から準決勝までは、開始後90分を過ぎて新しいイニングに入らない。
制限時間経過後同点の場合は、次のイニングよりタイブレーカーにより試合を続行する。
ただし、タイブレーカーは2回までとし、なお同点の場合は、抽選により決定する。
得点差コールドゲームは採用しない。サスペンデットゲーム採用する。
決勝戦は、時間制限を設けず、オフィシャルルールとする。
- 14 表 彰 (1)優勝チームに表彰状、優勝旗、優勝杯、優勝メダルを授与する。
(2)準優勝チームに表彰状、準優勝杯、準優勝メダルを授与する。
(3)3位チームに、表彰状、3位メダルを授与する。
(4)優勝旗、優勝杯、準優勝杯は持ち回りとする。
- 15 費 用 出場チームの旅費、滞在費はすべてチームの負担とする。
- 16 組 合 せ 抽 選 令和元年9月9日(月)13時より、東北町ふれあいドーム上北会議室に於いて主催者立会いの
上、公開代理抽選によって決定する。
- 17 監 督 会 議 10月11日(金)13時より、上北郡東北町町民文化センター大ホールで行う。
(上北郡東北町大字上野字上野191-15 TEL 0176-56-5180)
各チームの監督はユニフォーム着用で出席すること。
- 18 審判・記録会議 10月11日14時より上北郡東北町町民文化センター会議室で行う。
- 19 開 会 式 10月11日(金)16時より、上北郡東北町民体育館で行う。
出場選手はユニフォーム着用で所定の位置に着席する。
- 20 傷 害 大会参加者の行事参加中の傷害事故については、応急の処置を行うとともに、公益財団法人
日本ソフトボール協会が加入する行事参加者傷害保険(死亡・後遺障害500万円、入院日額
3500円)の範囲内で補償を行なう。
参加者は全員健康保険証を持参すること。
- 21 そ の 他 (1)出場チームは必ず監督(引率責任者がいる場合は引率責任者)によって引率され、監督
(引率責任者)は全ての行動に対し責任を負うものとする。
(2)開会式は監督、コーチ、プレーヤー全員が参加すること。9名以上(試合が成立する人数)
の参加ができないチームは原則として棄権とみなす。
(3)全日本大会で棄権したチームの取扱いについては以下の通りとする。
① 棄権チームに対する処置;当該年度及び次年度の公式試合の出場停止

②棄権チームの所属する支部に対する処置:次年度の同大会の出場資格の喪失
※組み合わせ抽選終了後の出場辞退(チームの変更も含む)大会期間中の棄権とみなし
し、上記と同様の処置とする。

尚、事故等による理由により棄権する場合は、上記規定は適用しない。又、今決定は
この決定については、日ソ協派遣理事長及び大会競技委員長で行う。

(4)雷鳴がかすかでも聞こえたら、試合はただちに試合を中断する。

(5)宿泊及び給食については別紙の通り幹旋するので、別紙申込書の締め切り日までに
旅行社へ申し込むこと。

※観光シーズン時です。なるべく早く申し込みをお願いいたします。

(6)宿泊の幹旋を要しないチームも宿泊先及びその所在地、電話番号等を大会事務局へ
連絡すること。

(7)ベンチに入る人数は、本大会登録人数とする。

(8)本大会の試合の一部を動画配信(TV放送)することもありますので予めご了承下さい。

(9)その他詳細については、参加チームに直接連絡するとともに、監督会議で定める。

(10)大会参加申込書は手書き又はパソコン等で作成し明確に記入すること。

【本大会の問い合わせ先】 青森県ソフトボール協会 事務局長 中田 照 男
〒 039-1169 青森県八戸市日計5丁目2-14
TEL・FAX 0178-20-1647 携帯090-3122-3675
E-mail: tere-naka7561@kcd.biglobe.ne.jp

【宿泊・弁当の問い合わせ先】 近畿日本ツーリスト東北 八戸営業所 島脇 一夫
〒 030-0003 青森県八戸市八日町9 ダイヤビル2F
TEL 0178-43-3296 FAX0178-45-9335
E-mail: hachinohe@or.knt-th.co.jp